

生産方式革新実施計画の概要

【株式会社つじ農園】

2025年3月7日認定
2026年5月21日変更

リモートセンシングによる生育診断と食味収量コンバインの収量データを他の生産者と共有
分析データを基に各ほ場ごとの適正な肥培管理を行うことで収益性アップ

申請者：

株式会社つじ農園（三重県津市）
代表取締役 辻 武史

対象品目：

水稻・小麦

スマート農業技術：

リモートセンシング（ドローン、衛星）
食味収量コンバイン

新たな生産方式：

ドローンセンシング及び食味収量コンバインのデータを産地内の生産者と共有・比較・分析し、品質・収量の最適化に向けた肥培管理を実施

株式会社つじ農園

品質・収量の向上

リモートセンシング

食味収量コンバイン

センシング等により水稻及び小麦の生育状況や収量を把握



ドローンによるセンシング



ほ場ごとの収量を計測



データ共有・分析



オペレーター等によるドローン散布

散布用ドローン等で追肥及び防除を実施するほ場や
GPSレベラーで均平化を行う圃場を選定
(追肥・防除の適期作業、均平化作業の効率化)

労働生産性の向上

産地内の
他の生産者

